

FOR USE IN JAPAN



共通取扱説明書

DEKA KINOKO TENT AIR

でかキノコテントエアー

T6-245-RD(レッド) / T6-245-BG(ベージュ)

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はキャンプ用テントとして作られています。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

目次

はじめに／目次	P01
警告事項	P02
注意事項	P03
セット内容	P04
製品仕様／各部の名称（テント）	P05
各部の名称（ポンプ）	P06
設営方法	P07 - P14
撤収方法	P15 - P17
リペアパッチ使用方法	P18
収納・保管方法	P19
快適にご使用いただくためのQ&A	P20 - P23



死亡または重傷などを負う可能性が想定される
内容を示しています。

- テント・タープの中や近くで火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒などにより死に至る危険があります。
- 定期的に換気をしてください。最悪の場合、酸欠により死に至る危険があります。
- 台風や暴風雨などの悪天候時や、それらが予想される場合は速やかにキャンプを中止してください。
- 風の影響を受けやすい場所や、落石や雪崩、増水のおそれがある場所に設営しないでください。
- 降雪時や積雪が予想される場合には設営しないでください。雪の重さでテント・タープが崩壊する可能性があります。
- テント内にお子様を残さないでください。天候によりテント内は高温になり、熱中症などのおそれがあります。
- 製品に異常が見られた場合はただちに使用を中止してください。

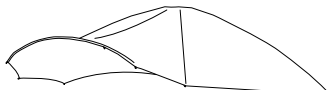
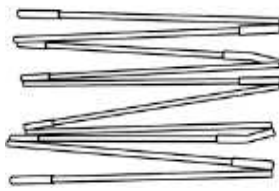
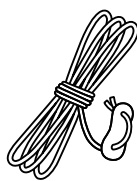
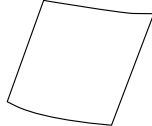


物的損害の発生または傷害を負う可能性がある
内容を示しています。

- 本製品は常設用ではありません。常設した場合、紫外線などの影響で短期間のうちに劣化し破損します。
- 強風時は設営しないでください。
怪我や破損の原因となります。
- 石や枝など製品を破損させるおそれのあるものを
取り除いてから設営してください。
- 小さいお子様に組立・撤収をさせないでください。
怪我や破損のおそれがあります。
- 安全のため、組立・撤収の際は手袋を着用してください。
- 設営や撤収時に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- ポールを伸ばす際は、各節を確実に差し込んでください。
しっかり差し込まずに設営すると破損につながります。
- 突風に備え、ペグやロープでしっかりと固定してご使用ください。

セット内容

数量の確認を必ず行ってください。

①フライシート	② インナーテント	③フロントポール	④ロープ×6本
			 ※インナーテントへ取り付け済
⑤ ロープ×8本	⑥ペグ×14本	⑦エアポンプ	⑧エアホース
 ※フライシートへ取り付け済			
⑨ペグ・ロープ用収納袋	⑩ポール・ポンプ用収納袋	⑪リペアパッチ	⑫タイベルト×2本
		 ※案内用紙と同梱	
⑬キャリーバッグ			
			

製品仕様

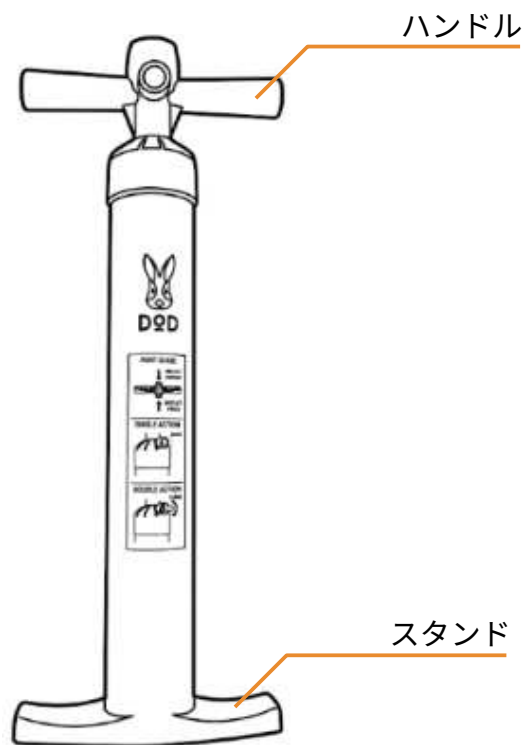
材質 フライシート生地：ポリエステル
 インナーテント生地：ポリエステル
 フロア生地：ポリエステル
 エアチューブ：TPU
 ポール：グラスファイバー
 ペグ：スチール

原産国 中国

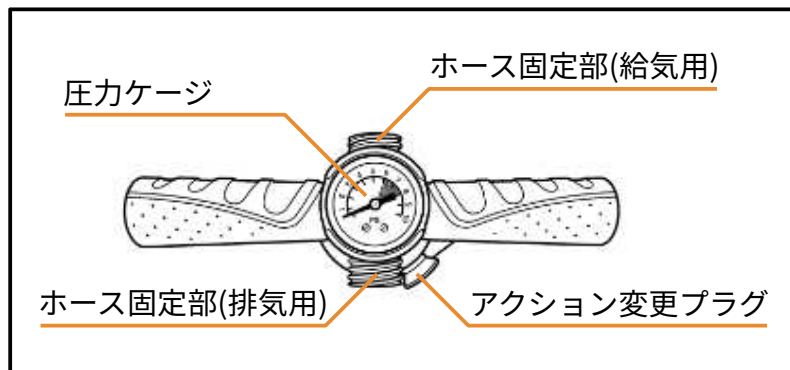
各部の名称（テント）



各部の名称（ポンプ）



▼上から見た図



■給気(テントに空気を入れる)方法

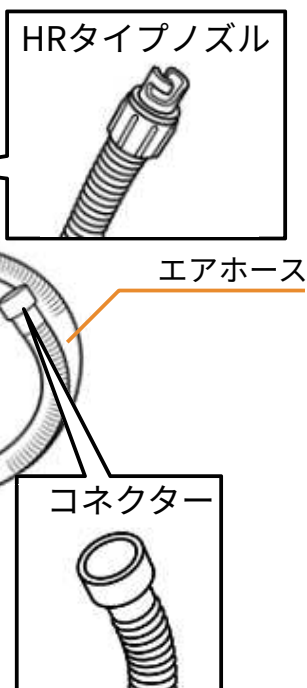
エアホースのコネクターをホース固定部(給気用)に接続し、HRタイプノズルをテントのHRタイプバルブに固定しハンドルを上下に動かします。

■排気(テントから空気を抜く)方法

エアホースのコネクターをホース固定部(排気用)に接続し、HRタイプノズルをテントのHRタイプバルブに固定しハンドルを上下に動かします。

■アクション変更プラグについて

プラグを反時計回りにひねるとプラグを抜くことができます。プラグを抜くとシングルアクション、プラグを付けたままだとダブルアクションで空気を給気/排気することができます。



シングルアクション…ハンドルを押した時のみ給気/排気
ダブルアクション…ハンドルを押しても引いても給気/排気

設営方法



必ず2人以上で
設営を行って
ください。



すべてのロープを
ペグで固定
してください。



設営・撤収方法は
製品ページ上でも
詳しく見るができます。



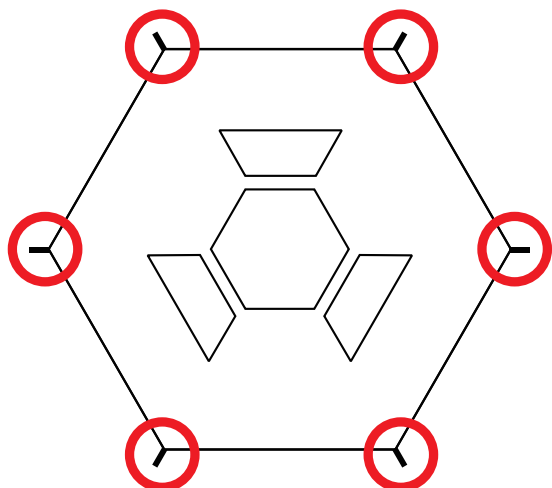
① インナーテントを地面に広げます。

※でかキノコエアー用マットシートセットTM6-268-BRをお持ちの方はインナーテントを広げる前にグランドシートを広げ、ペグでループを固定してください。

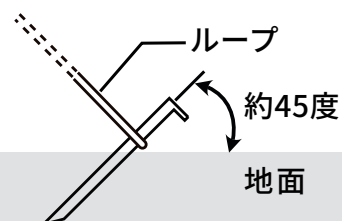


② インナーテント6箇所のループをペグで固定します。

※でかキノコエアー用マットシートセットTM6-268-BR使用時は、①で固定したペグをインナーテント固定に使ってください。

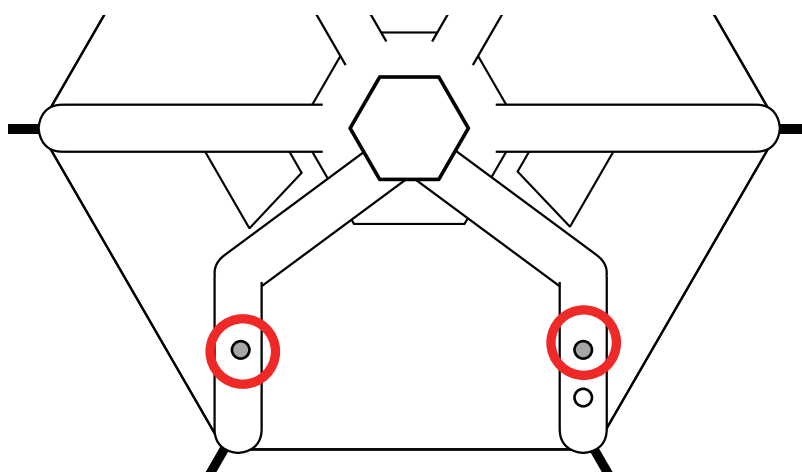


POINT | ペグの打ち方





- ③ 2箇所のHRタイプバルブのキャップを開き、吸気モードに設定します。



POINT | HRタイプバルブのモード設定

リリースボタンを押し込むことで、モードが切り替わります。空気が入らない場合はボタンの位置を確認してください。

【吸気モード：テントを立てる時】



リリースボタン



ボタンが上がった状態。付け根に穴が見えます。

【開放モード：テントをたたむ時】



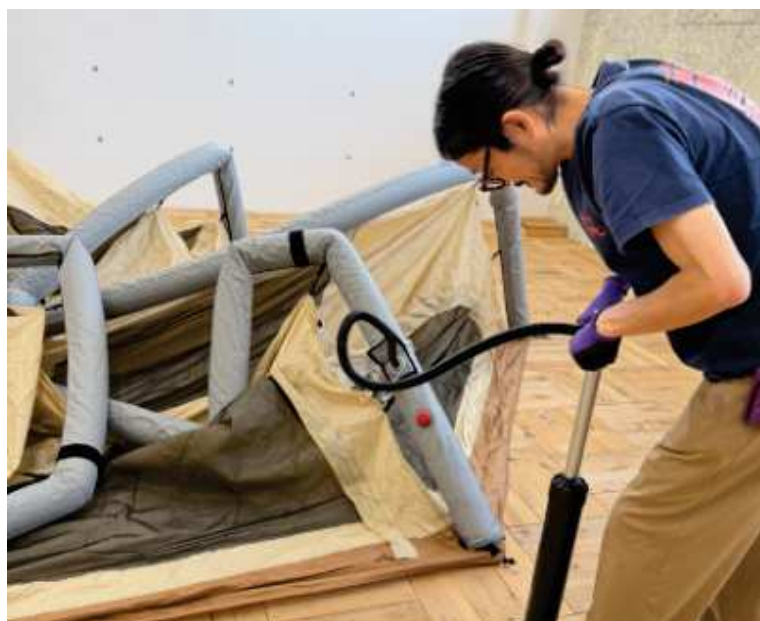
ボタンが押し込まれた状態。

④ HRタイプバルブにエアホースのHRタイプノズルを接続し、エアフレームへ空気を注入します。

ノズルを接続しない側のHRタイプバルブはキャップを閉めてください。

もう一人がエアフレームを支えるとテントへの給気がスムーズに行えます。

※HRタイプバルブに接続可能な別の手動ポンプや電動ポンプでも空気を入れることが可能です。



POINT | 適正空気圧について



本テントの推奨空気圧は「**6.5PSI**」です。

それ以上の圧力がかかるとリリースバルブが作動し、自動で空気が抜け、エアフレーム内の圧力を調整する仕組みとなっています。電動ポンプを使用する場合もこの数値に設定してください。

※HRタイプバルブ、リリースバルブ、ポンプの圧力(表記)には多少の個体差がございます。

⑤ HRタイプバルブからHRタイプノズルをはずし、キャップを閉めます。

エアフレーム先端（6箇所）と、テントスカート上の面ファスナーが、正しい位置で固定されていることを確認してください。

POINT | エアフレームの固定位置



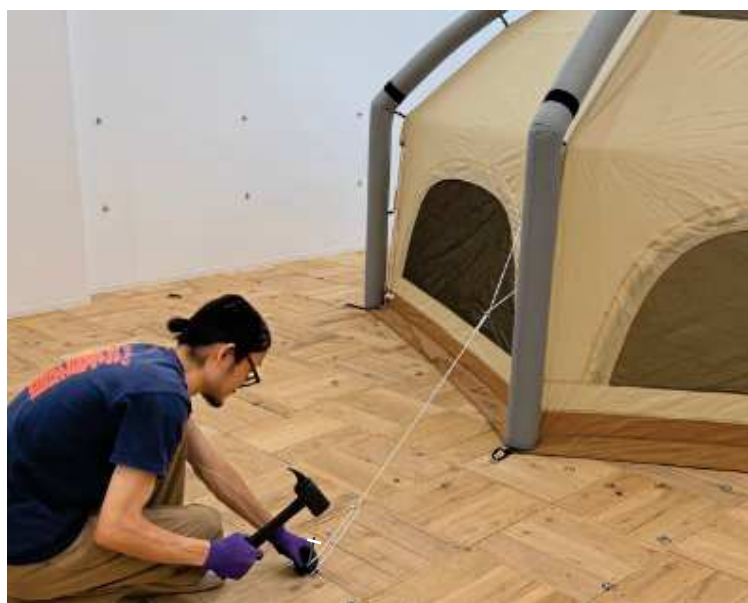
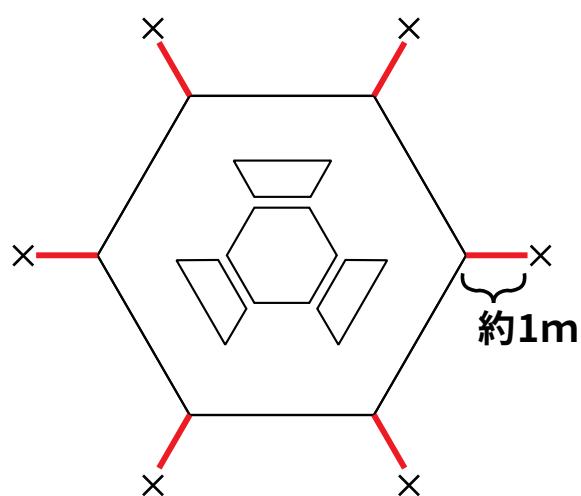
ズレた状態



正しい位置

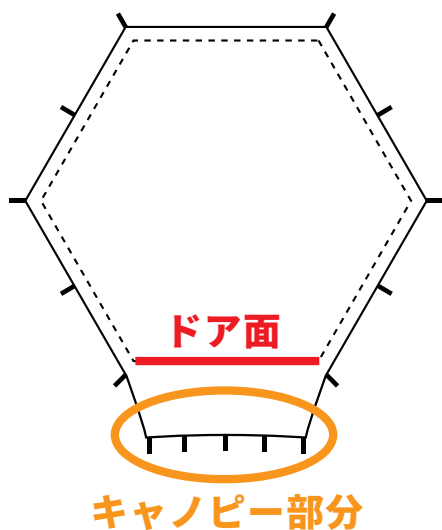
⑥ インナーテント側面に付属のロープを張り、ペグで固定します。

インナーテントのコーナーから、1m離れた場所にペグ固定することをお勧めします。



⑦ フライシートを広げ、インナーテントに覆いかぶせます。

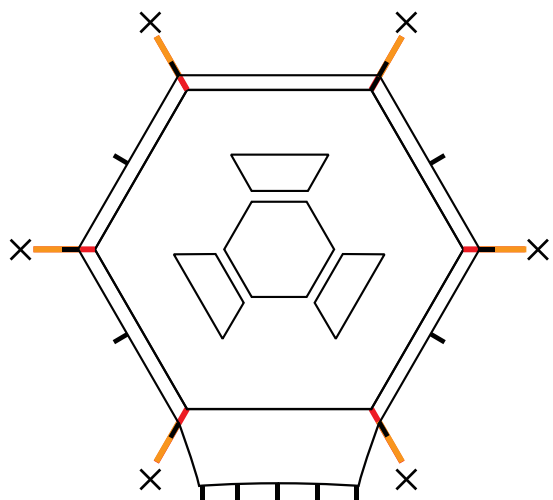
フライシートのキャノピー部分がインナーテントのドア面にくるよう配置を調整してください。



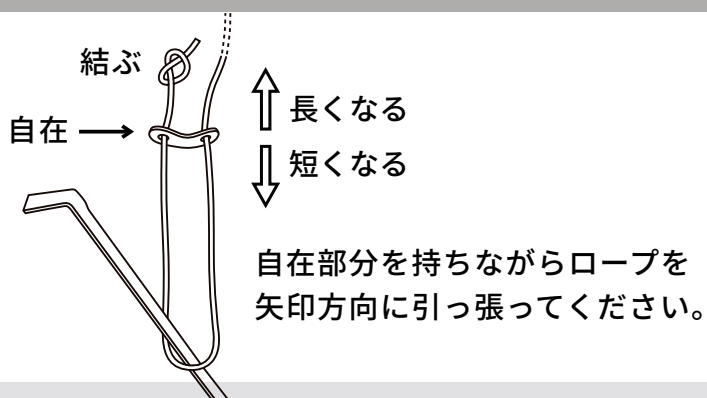
⑧ フライシートに付属している面ファスナーをインナーテントのエアフレーム（6箇所）に固定します。



- ⑨ フライシート各コーナーのロープを、インナーテントを固定した際のペグに引っ掛け、ロープの張りを調整します。



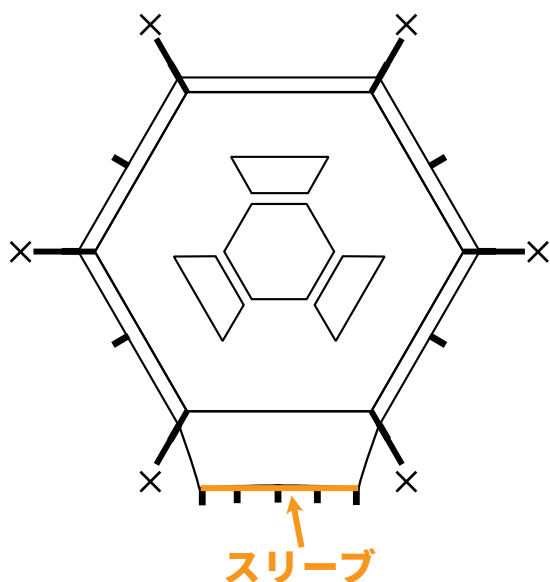
POINT | ロープの調整方法



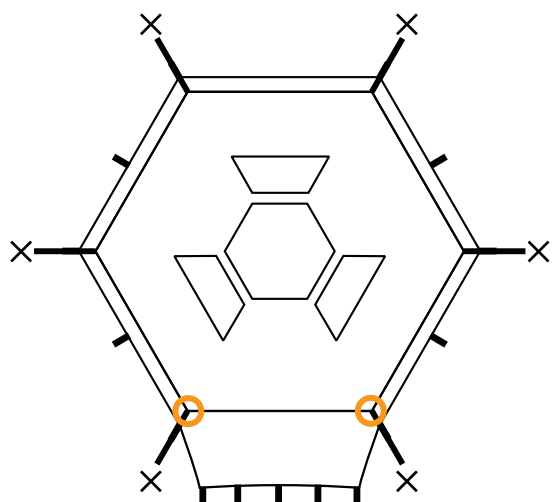
- ⑩ フロントポールを組み立てます。



- ⑪ ポールをフライシートのキャノピー部分のスリーブに通します。
スリーブ内でポールの接続がはずれないよう、押しながら通してください。

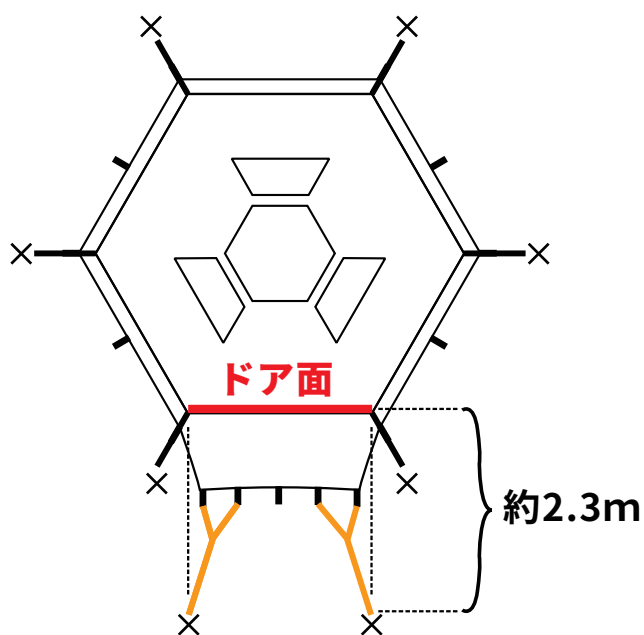


- ⑫ ポール両端をインナーテントの下図の箇所のピンに奥まで差し込みます。



⑬ キャンプーに付属のロープをペグで固定します。

ドアの両端の延長線上約2.3m離れた箇所にペグで固定することをお勧めします。



⑭ 設営完了



⚠ 注意 | リリースバルブの働きと空気の追加注入について

強風などでエアフレームがたわみ、フレーム内圧力が高まった際、リリースバルブが減圧のため空気を排出することがあります。
規定圧力以下になることでロープが緩むリスクがあるため、適宜エアフレームの状態を確認し、追加で空気を注入してください。

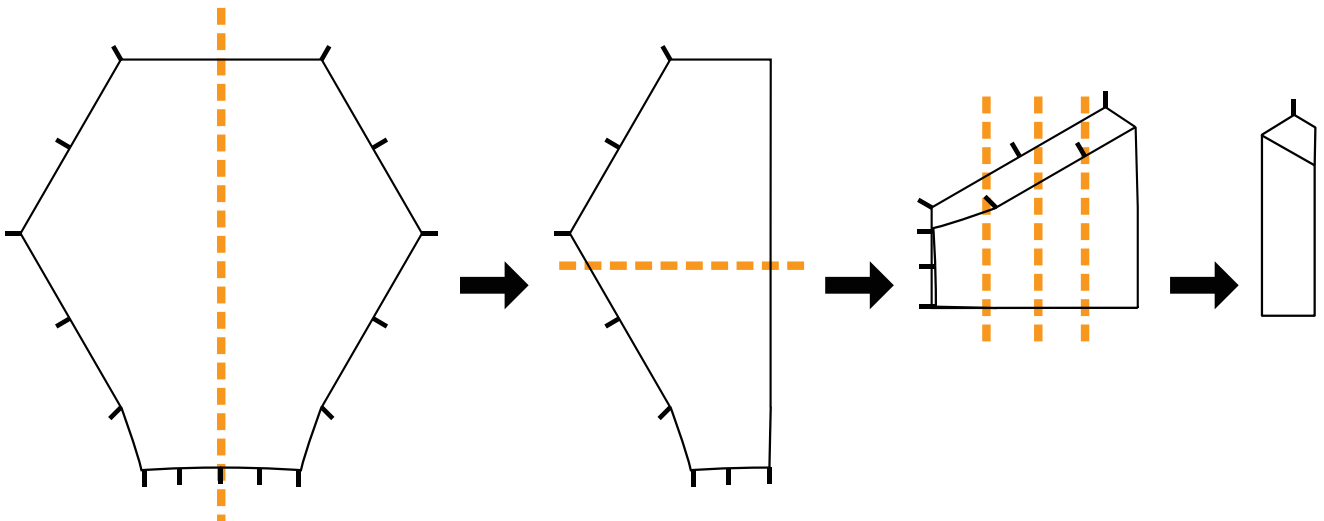
撤収方法

- ① 固定していたペグとロープを外し、ロープは束ねます。

次回設営時に各パーツに絡まりや破損が生じないように、ロープを束ねておいてください。

- ② フライシートを取り外し、キャリーバッグの幅よりも少し小さくなるよう折り畳みます。

《 折り畳みイメージ 》

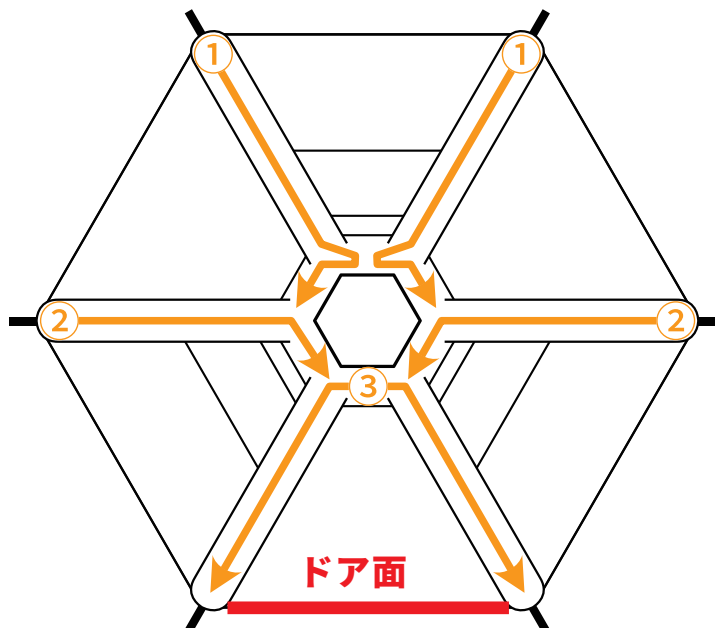


- ③ HRタイプバルブのキャップを開け、リリースボタンを押しこみエアフレーム内の空気を抜きます。（開放モード）

※HRタイプバルブは2箇所とも開けてください。

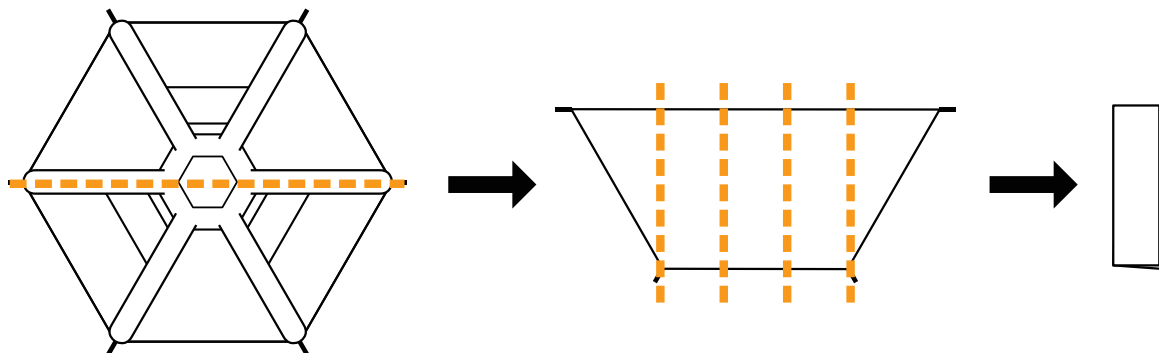
- ④ 靴を脱いでインナーテントに乗り、図の順序でエアフレーム内の空気をバルブに向かって送り、空気を抜ききります。

※足で踏む等の必要以上の負荷をかけないようにご注意ください。
エアフレームの劣化や破損の原因となります。

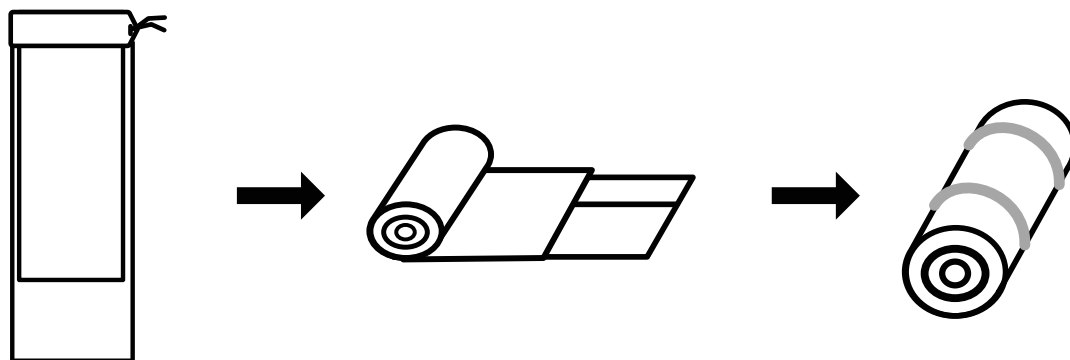


- ⑤ キャリーバッグの幅よりも少し小さくなるよう折り畳みます。

《 折り畳みイメージ 》



- ⑥ 畳んだインナーテントとフライシートを重ね、その上に収納袋類を置き、生地を巻いていき、最後にタイベルトで固定します。



リペアパッチ使用方法

- ① 空気漏れの場所を特定し、その場所に隣接するファスナーを端から開き、空気漏れ位置のエアチューブ（空気の袋）を露出させます。

ファスナーは結束バンドで固定され、開けない状態になっているため、まずその固定をはずしてください。

補修後はファスナーが開かないよう、必ず結束バンドなどでもう一度ファスナーを固定してください。

- ② あらかじめ補修箇所の汚れをよく落とし、よく乾燥させます。

- ③ 破損部分にリペアパッチをしっかりと貼り付け、強く押し当ててください。

- ④ 貼り付け後、エアフレームに30分間は空気を入れないでください。

パッチの糊が完全に定着する前に空気圧をかけてしまうと、再び空気漏れの原因となります。

 **注意** | 本品による補修は一時的な応急処置に限られます。

恒久的な修理を保証するものではありません。テントの使用後は、お早めに適切な修理を行うか、パーツの交換をご検討ください。

収納・保管方法

使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。

濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。特に長期間使用せず保管する際は、乾燥後でも湿気がこもる可能性があるため、定期的に広げて風に当てたり、乾燥剤を用いるなどして、なるべく湿気が多くならない状態で保管ください。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。※シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色の原因となるので、使用しないでください。

**高温多湿を避け、直射日光の当たらない
風通しのよい場所に保管してください。**

保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

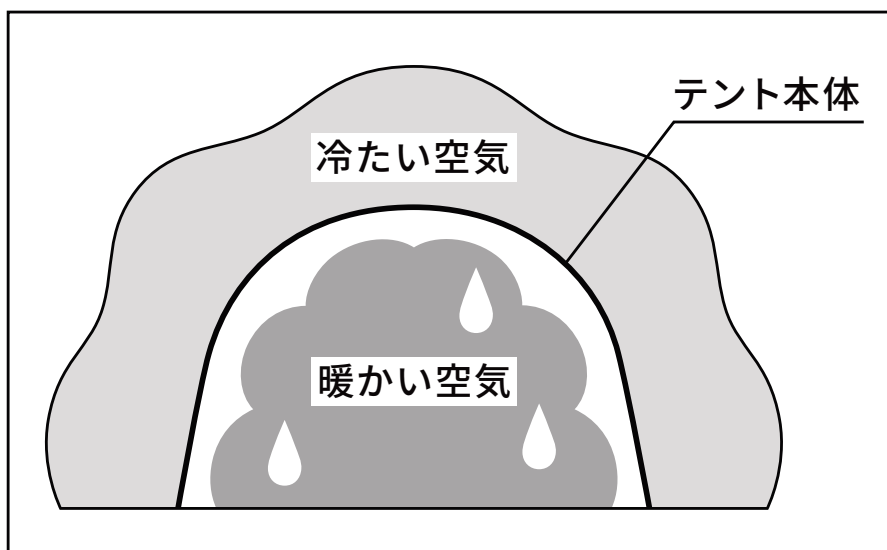
廃棄の際は、各地方団体の指示に従って廃棄してください。

快適にご使用いただくためのQ&A

Q テント内に浸水、雨漏りします。

A 結露が原因の場合がございます。定期的に換気を行ってください。
ベンチレーターがある場合は開けておくことで結露が軽減されます。

防水加工が施されたテントやタープ生地は、外気との温度差が大きくなると、水が垂れてしまうほど結露してしまう場合がございます。



Q テント・タープの縫い目から雨漏りします。

A シームシーリング剤（目止め液）を塗布してください。

テント・タープは防水処理を施しております。しかしながら縫い目やジッパーの合わせ目など、構造上・生産工程上シームシーリングを施せない部分がございます。そういったところは雨量によって浸水する場合もございます。より快適にテントをご使用いただくため、シームシーリング剤の使用を推奨いたします。（シームシーリング剤は付属しておりません。）また、シームシーリングの剥離、劣化による雨漏りが原因の場合もございますので、定期的にメンテナンスを行ってください。

Q

テント・タープを使用後、
保管方法はどのようにすればよいですか。

A

使用後は汚れを拭き取り、乾燥させて収納してください。
保管の際も高温多湿を避け、直射日光の当たらない
風通しのよい場所にしてください。

濡れたまま保管すると、カビ、腐食、劣化、防水／撥水機能の低下の原因となります。※汚れを拭き取る際、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤の使用はご遠慮ください。色落ちや変色などの原因となります。

Q

テント・タープの撥水性が弱まってきました。

A

市販の撥水スプレーを使用してください。
テントの撥水加工はご使用を重ねると徐々に機能が低下します。
※スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。

Q

部品の購入はどのようにすればよいですか。

A

通常使用による部品の消耗などにつきましては、
下記ページにて交換用部品を販売しております。

※ご要望の部品がない場合は、弊社サポートまでお問い合わせください。

【補修パーツページ】



https://store.dod.camp/c/item/repair_parts

Q

製品に不具合があります。

A

お客様より寄せられるご質問を、HPの「よくあるご質問」でご紹介しております。解決せず不良が疑われる場合にはwebページより弊社サポートまでご連絡ください。

※テント等の修理についてもHPよりご確認ください。

【FAQ】



<https://faq.be-s.co.jp/dod-faq/>

製品に関するよくある質問を掲載しております。

【お問い合わせフォーム】



<https://www.be-s.co.jp/inquiry>

TEL:050-5305-9905（平日10:00～13:00 / 14:00～17:00 土日祝日、盆休、年末年始休）

※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。

※出来る限り WEB サイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

※お問い合わせの際は、製品名、製品型番、製造番号、ご購入店名、
ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。

Q

保証書がありません。

A

本製品に保証書の付属はございません。

通常の使用状態にて製品に不具合や破損が見られた場合は、ご購入日また製品到着日より、1年間は無償で対応させていただきます。（ペグやロープなどの消耗品を除く）詳しい保証規定についてはこちらをご参照ください。

<https://www.dod.camp/support/warranty/>

Q

DOD製品の詳細について知りたいです。

A

製品ページでご案内しております。また、新製品やイベント情報、キャンプに関する情報などはSNSでもご案内しております。

【製品ページ】



DODキャンプ

検索

<https://www.dod.camp/>


【販売ページ】



DOD STORE

検索

<https://store.dod.camp/>


【情報配信ツール】

DOD camp+us（DOD公式アプリ「ディーオーディーキャンパス」）

DODを体感しながらみんなで創り上げるコミュニティアプリ。

<https://subscription.app.c-rayon.com/app/dodcampus/home>



X (旧Twitter)

@dod_camp

https://x.com/dod_camp


Facebook

@DOD

<https://www.facebook.com/doppelgangeroutdoor>


Instagram

@dod.camp

<https://www.instagram.com/dod.camp/>


Tiktok

@dod_camp

https://www.tiktok.com/@dod_camp


Youtube

@dodcamp

<https://www.youtube.com/DODCAMP/>

DOD JOURNAL

最新情報や商品開発の裏話などを公開しています。

<https://www.dod.camp/journal/>



ビーズ株式会社
be-s Co., Ltd.

〒577-0063 大阪府東大阪市川俣1丁目14番33号

※当説明書内容の無断転用を禁止します

© 2026 be-s Co., Ltd.

